

勝山市の子育て支援

Part 2

勝山市は“子育て環境日本一”を目指します！

- 安心・安全な出産育児環境を確立
- 県下トップクラスの保育料軽減と待機児童なし
- 第3子以上には市独自の奨励金を支給
- 児童センターの利用料が無料

勝山市では、出生数の低下や市外への転出により、人口が減少傾向にあります。晩婚化が進み、1世帯あたりの人員も減るなか、子育てに対する不安が増大していますが、勝山市では“子育て環境日本一”を目指し、いろいろな支援策を実施しています。今回は、それらの支援策についてご紹介します。



出産への支援

妊婦健診奨励金

福井社会保険病院で妊婦健診を初回から妊娠23週以上受診し、出産支援連携体制により県内の医療機関で出産された場合に10万円を支給します。

不妊治療への助成

不妊治療に対し、県の助成も含めて上限50万円まで助成します。人工授精も対象になります。

妊婦健診無料化

妊婦健診を14回まで無料で受けられます。

妊婦教室

定期的に沐浴体験や妊婦同士の交流などを行っています。

※ここまでのお問い合わせは健康長寿課(すこやか内)
☎87・0888

乳幼児期の子育て支援

乳児健診の無料化

1か月児健診、4か月児健診、9〜10か月児健診が無料で受けられます。



健康診断の様子

■1歳6か月児・3歳児健診
身体測定や医師による診察、保健師による発達相談など、成長の段階に合わせて実施しています。

相談会等の実施

育児・発達に関する相談や離乳食指導など、各種相談会(母子クリニックなど)を月1回程度行っています。日程等は「広報かつやまお知らせ版」でご確認ください。

新生児訪問

新生児宅へ戸別訪問し、発

子どもへの支援

すくすく育成奨励金

市民で子どもと生計をともにしているとき、第3子以降に奨励金をお渡します。

- 第3子・・・30万円
- 第4子・・・40万円
- 第5子以降・・・50万円

保育料の軽減

保育園の保育料には国の決めた基準額があり、勝山市はこの基準額から約4割を軽減しています。県内でもトップクラスの軽減率を実現しています。

- ◎第3子以降3歳以上児は2分の1に軽減
- ◎3人以上同時入園の場合3人目以降無料
- ◎2人同時入園の場合は、2人目は2分の1に軽減

放課後保育

次のサービスは無料で提供しています。

- ◎児童センター(10か所) 全ての小学生が安全・安心に遊べる場所を提供
- ◎障害児放課後保育 県内で唯一、障害児が放課

後や長期休暇中に障害施設を利用する料金が無料です。

子ども医療費

中学校修了までの子どもにかかる医療費を助成します。

区分	自己負担額 ^{※1}	
就学前児童	なし	
小学生 中学生	入院	1日500円 ^{※2}
	外来	月500円

※1 自己負担額は1医療機関あたりの額
※2 月4,000円が上限

※ここまでのお問い合わせは福祉・児童課(すこやか内)
☎87・0777

病児・病後児保育

お子さんが急な病気で保育園に行けず、かつ仕事を休めないときなど、保護者に代わって、医師や看護師、保育士、栄養士の専門スタッフが一時的に保育看護するサービスです。

対象▼生後2か月児、小学校3年生
時間▼平日の午前8時30分～午後5時30分

育状況の確認や子育て相談に応じます。

※ここまでのお問い合わせは健康長寿課(すこやか内)
☎87・0888

カンガルーのお部屋

(地域子育て支援センター) 子育てに関する悩みや育児相談など、お子さんと保護者が集う場です。

お気軽にご利用ください。場所▼奥越地域産業振興センター2階

開館時間▼平日の午前9時30分～午後3時30分
※土曜日は月1回開館日あり

問 地域子育て支援センター
☎87・3830



地域子育て支援センターの様子

予防接種への支援

インフルエンザ

中学校修了までの児童が、インフルエンザ予防接種を受けたときに、1回につき1,000円を助成します。

小学生以下 年2回まで
中学生 年1回まで
福祉・児童課(すこやか内)
☎87・0777

任意予防接種

次の予防接種を無料で実施します。

- ヒブ・小児肺炎球菌
- 2か月～4歳児対象子宮頸がん

問 健康長寿課(すこやか内)
☎87・0888